

東紅陽台1丁目自主防災部避難訓練を実施！

平成29年5月21日（日）7時45分、地区のサイレンを訓練開始の合図に「南海トラフ大地震が発生した」との想定で、避難訓練を行いました。

サイレンを自宅で聞いた住民約80名が一時避難場所と決めている東紅陽台北公園へ避難をしました。避難終了時間7時54分（避難所要時間9分）

そのあと、自主防災部の役員13名にて約1時間、津波警報が発令されている場合と同警報が発令されていない場合の対応について、協議を行いました。

前田俊彦自主防災部長の話

「実際に大災害が起こった時に、多数の避難人数になることが予想されます。その時、的確にまた円滑に情報収集・伝達が可能であるかが大変重要です。

防災部の役員だけでは避難する住民の避難指示・誘導を行うのは不可能なため、住民全体に防災意識の向上を促し、協力体制を築くことが大切になると思います。

少しづつ質と内容が充実していくことを目標に、毎年避難訓練を実施していくと思います。」



